



2015年 ドリームごよみ 8月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2015年8月8日発行

調布ドリーム事業化5周年 第27回ドリームサロン&コンサート at せんがわ劇場

高次脳機能障害を知ろう 語ろう もっと身近に！

<昼の部> 13:00 ~ 16:30

第1部 講演「中途失明を含む重複障害を負った脳神経外科医
心のリハビリを楽しみながら生きる」

講師：佐藤正純氏（元横浜市立大学医学部脳神経外科専門医）

第2部 当事者と共に語り合おう！

<夜の部> 17:30 ~ 20:00

ドリームコンサート

■日時 平成27年9月5日(土)

■会場 せんがわ劇場

詳しくは中のチラシを
ご覧ください



2015年7月のご報告



日野市の家族会「かしのきひの」のピア講師として参加 7月5日(日)

施設長の吉岡は講演依頼が来ると、 트레이ニーや家族のリハビリを兼ねた体験発表をセットで受け、生の声を伝えています。発表前は「心臓がバクバクしてるんです。触ってみてください」と同行の職員に訴えるほどのトレーニーでも「実際の発表は落ち着いていい発表でしたよ(きんちゃん/職員)」と、とても良い体験になっています。

(参加者：トレーニー4名、家族3名、職員2名)

安心して発表【ガメラ／トレイニー】

自分は発表する時は文だけを見てました。そっちの方がアンパイでした。隣ののぼさんがいて安心しました。

(※アンパイ…安全パイ)

これまでを振り返って【ガメラのお母さん】

高次脳機能障害者と家族の会「かしのきひの」の講演会で体験発表させていただき、改めてこれまでを振り返ることが出来ました。

施設長のちずさんから、ドリーム設立から現在のドリームでの支援活動の説明を聞き、息子や他のトレイニーの方々の顔つき、目つきが年々『ぼやっと』から『きりっと』に変わっていく様は、このドリームの活動なんだと改めて感動しました。何よりも、こんなにたくさんの人たちにドリームのことを知って頂いたことに、大変うれしく思いました。

そしてたくさんの『ドリーム』が各地に設立されることを願っています。



B型の外出

B型では、自分たちの就労や活動のヒントになる場所を見学したいという希望に沿って、見学先を選んでいます。7月は2週連続の外出となりました。

●「東京しごとセンター多摩支所の見学を体験して」 7月8日(水)

(参加者：トレイニー2名、職員1名)

これからも就活を続けて【きべさん／トレイニー】

7月8日にりきどうさんと私は東京しごとセンター多摩に行き、職業適性診断「インサイト」を利用してきました。適性診断というと、試験官が時間を測り筆記試験のようなものかと緊張していましたが、実際はPC画面上で選択肢を選んでいくという簡単なものでした。その場ですべての評価やプロフィール、マッチング、解説を知ることができました。私の場合、人と接する機会が多い仕事や大勢の人と一緒に作業する仕事が向いているとのことで、職業マッチングでも過去に就いていた職業もありました。今後もこの評価を参考に就活を続けていきたいです。

帰りに食べた初めての本格インドカレー（仁さんおススメ）は、まるやかで焼き立てナンも美味しく、チャイの不思議な味わいとインド人の店員さんの笑顔と共に、初めて尽くしの一日でした。



●「キッチンさかえ」見学 7月15日(水)

(参加者：トレイニー9名、家族1名、職員2名)

立川市にある「キッチンさかえ」は、ドリームと同じく就労継続支援B型事業所で、併設する通所介護事業所「サポーターズさかえ」の利用者さんをはじめとして、地域の人々に昼食やおやつを提供をしています。

安くて美味しい【おおまち／トレイニー】

実際に食べてみると、メニューは豊富、安価で量も多く、美味しい！施設長の池田さんによると、厨房（食器洗浄や消毒）やレストラン



の仕事には具体的なマニュアルを作成し、一つ一つ確認しながら作業を行っているとのことでした。参考になると思いました。



●第26回ドリームサロン 7月18日(土)

(参加者：お客様 23 名、 트레이ニー 23 名、 家族 8 名、 職員 7 名)

石川篤先生は、慈恵第三病院の作業療法士としての豊富な経験に基づいて、高次脳のリハビリについてとても分かりやすくお話をされました。当事者の背景因子(環境・性格・価値観)をしっかりと捉え、「心が動けば体が動く」ということをモットーにオーダーメイドのアプローチをしてきたこと。高次脳のリハビリに集団を用いることは、所属欲求を満たし、仲間と共に社会に出る準備をする上で有効な方法であることなど、支援のヒントになる情報が満載でした。

アンケートでは、「症例なども聞けて、支援者として大変参考になりました(福祉関係)」「障害の特性を理解することは大切ですが『人と人として』ということを中心にしていきたいと思いました(一般の方)」日常生活で気にしていなかったことも、今日のお話でそういう特徴だったのだと気づかされ、参考になりました(家族)」などの声が聞かれました。



夢市だより その1



社会復帰の夢を持ってトレーニーが運営しているリサイクルショップです。今月は若い人向けの浴衣や子供用プールが目玉商品です。これからもいろいろ情報発信していきます。ぜひお立ち寄りください。

(B型トレーニー 一同)

今月の料理

『ナスたっぷり生姜焼き』に挑戦しました！



【献立】

ナスたっぷり生姜焼き、
タコキムチ、ジャガイモ
のすり流し、甘納豆入り
黒糖かん

2015年6月25日より1か月間の動き

◆ご見学・ご寄付など◆ 6月27日：瑞穂町 地域活動支援センターひまわり 相談支援専門員の方がご見学、サービス担当者会議を実施された。7月1日：匿名ご希望の方よりご寄附。10日：八王子市より当事者の方とご家族2名ご見学。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077

月～金曜日 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

8月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

※調布ドリームは日曜・月曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操		MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練				1 料理教室
2	3	4さんちゃんのSST 防災訓練	5 グッズメイク 体操 / 音楽	6 パソコン 仙川サロン垂れ幕作り	7 映画 MT 卓球 / ゲーム	8 絵手紙 映画鑑賞「48時間」
9	10	11仙川サロンMT 運営委員会	12 グッズメイク 体操 / 音楽	13 パソコン 脳トレ	14 AM：休み 卓球	15 AM：休み お楽しみ会
16	17	18ジェスチャー 書道教室	19 グッズメイク 体操 / 音楽	20 仙川サロンMT 当事者会 MT	21 認知リハ 卓球	22 絵を描こう イトコサガシ
23 /30	24 /31	25 ジャズピアノ カラオケ	26 編物教室 体操 / 音楽	27 パソコン ゲーム	28 新聞アート 卓球	29 仙川サロンMT 当事者会

<就労継続 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★「夢市」は火曜日から土曜日まで 10時～15時開店。 ただしプログラムの都合上、午後は閉店となる日があります。						1 料理教室
2	3	4 販売品整備 防災訓練	5 DDクッキー製造 SST	6 DDクッキー製造 受注作業	7 施設外就労 卓球 / ゲーム	8 絵手紙 / 販売品製作 映画鑑賞「48時間」
9	10	11 販売品整備 運営委員会	12 DDクッキー製造 SST	13 DDクッキー製造 受注作業	14 AM：休み 卓球	15 AM：休み お楽しみ会
16	17	18 AM/PM 販売 品整備	19 DDクッキー製造 SST	20 DDクッキー製造 受注作業	21 施設外就労 卓球	22 絵 / 販売品製作 販売品製作
23 /30	24 /31	25 販売品整備 カラオケ	26 DDクッキー製造 SST	27 DDクッキー製造 受注作業	28 施設外就労 卓球	29 販売品整備 当事者会

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日(火～土)10時～15時。 送迎なし。 昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム(定員10名)：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、書道、イトコサガシ、料理、カラオケ、ジャズピアノ&映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *就労継続B型プログラム(定員10名)：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、施設外就労、映画上映、レクリエーション(卓球、カラオケ、ゲーム)、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員：施設長1名、サービス管理責任者1名 <生活訓練>生活支援員3名(常勤1名・非常勤2名)
<就労継続支援B型>生活支援員2名(常勤1名・非常勤1名)、職業指導員1名
- *専門資格：作業療法士1名、言語聴覚士1名、社会福祉士1名、精神保健福祉士1名
- *リハビリ講師：(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、体操)
- *ボランティア：家族ボランティア・一般ボランティアが、夢市・編物・卓球で活躍中です。
- *ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 8月6日は「広島原爆の日」。今年は、安全保障関連法案のこともあり、いつもより気になりました。平和ボケした日本でも、この日と「長崎原爆の日」だけは、すべての人が戦争と平和について見つめ直すべきです。(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています